

## 「人生のやる気デザイン」研究部会（第26回）

日時：2022年7月11日（月）13：00～15：30

場所：野間教育研究所（対面）＋オンライン（Zoom使用）

出席：渡辺弥生・榎本淳子・中井大介・倉住友恵・中谷素之・杉本希映 各兼任研究員  
山口和人所長・金沢千秋・泉水里香（野間教育研究所事務局）

欠席：吉久知延

内容：（1）倉住研究員報告：「時間的展望とキャリア教育・就職活動」について先行論文を紹介

1. 時間的展望がもたらすポジティブな影響

- ① 青戸康子・吉田優香・田辺資章（2021）「大学生生活の充実感が人生キャリア成熟に及ぼす影響性『人間環境学会紀要』35、3-11
- ② 田澤実・梅崎修（2020）「大学生の時間的展望と内定獲得」『生涯学習とキャリアデザイン』18、89-94
- ③ 五十嵐敦（2020）「大学生の生活行動と社会観や時間的展望との関係：キャリア形成としての大学生生活の充実について検討する」『福島大学人間発達文化学類附属学校臨床支援センター紀要』2、29-36

2. 時間的展望の獲得を軸としたキャリア教育実践

- ④ 佐瀬竜一（2021）「時間的展望の視点を取り入れたキャリア教育開発の試み『常葉大学教育学部紀要』41、201-211
- ⑤ 小山知子（2018）「時間的展望に主眼を置いたキャリア科目〈ライフプランニング〉授業の実践」『駿河台大学論叢』56、151-161

（2）中井研究員報告：「『自己拡張』によるワクワクと『親密な関係』にフォーカスした研究（その2）」として、以下の論文を紹介

Aron, A., & Tomlinson M. J., (2018). Chapter 1 - Love as Expansion of the Self. In Sternberg, J.R., & Sternberg, K., (Eds.), The New Psychology of Love (pp. 1-24). Cambridge University Press.

（3）榎本研究員報告：「『意味づけ』について考える④：意味づけとナラティブ」について以下の研究者の先行研究から引用、紹介

- ① やまだようこ（2021）『ナラティブ研究』新曜社
- ② 浅野智彦（2021）『自己への物語的接近—家族療法から社会学—』勁草書房
- ③ McAdams（2001）
- ④ Hartog（2020）

・次回研究会 9月26日（月）13：00～

・次々回研究会 10月24日（月）13：00～